



## 岐阜県鉱工業指数(平成20年12月分)

### 生産指数 前月比3.5%の低下

#### 1 概況

平成20年12月の県内鉱工業の動向を季節調整済指数で見ると、化学工業、情報通信機械工業等が上昇したものの、電子部品・デバイス工業、一般機械工業等が低下したため、前月に比べ生産指数は3.5%減と3カ月連続で低下した。また、出荷指数も1.9%減と3カ月連続で低下し、在庫指数は4.1%増と前月に引き続き上昇した。

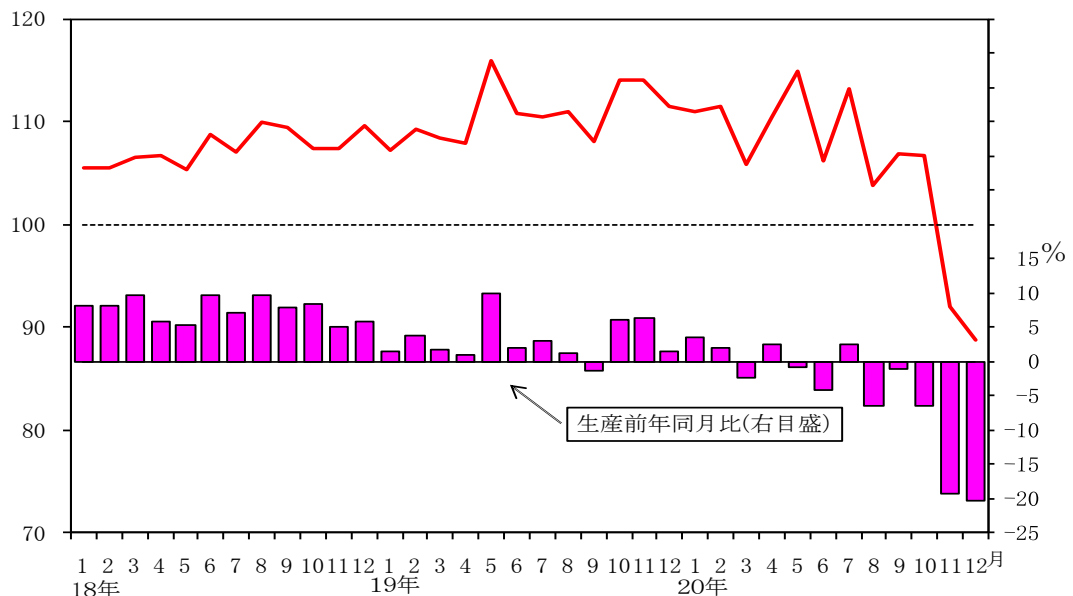
なお、原指数で前年同月比をみると、生産指数は20.3%減となり、5カ月連続で前年を下回った。

(平成17年=100)

区分	季節調整済指数		原指数	
		前月比(%)		前年同月比(%)
生産	88.8	△ 3.5	89.8	△ 20.3
出荷	90.1	△ 1.9	92.5	△ 18.4
在庫	107.4	4.1	110.3	△ 0.9

鉱工業指数(生産)推移

(平成17年=100)



注: 指数値は季節調整済、前年同月比は原指数による

季節調整済指数・季節的、社会制度による1年を周期として繰り返される変動を取り除いて指数化したもの。

原指数・調査によって得られた数値をそのまま指数化したもの。

#### 2 主要業種の動向

主要業種別に季節調整済指数を前月と比べると、金属製品工業の生産は、アルミサッシ、架線金物等が増加したものの、ボルト・ナット、軽金属板製品(産業用品)等が減少したため、4.8%減と3カ月連続で低下した。また、出荷も7.3%減と3カ月連続で低下し、在庫は17.1%増と上昇に転じた。

機械工業の生産は、乗用車ボデー、携帯電話等が増加したものの、電子回路基板、金型等が減少したため、9.0%減と前月に引き続き低下した。また、出荷は1.8%減と3カ月連続で低下し、在庫は1.3%増と上昇に転じた。

窯業・土石製品工業の生産は、特殊炭素製品、生コンクリート等が増加したものの、ガラス製品(容器類)、触媒担体・セラミックフィルタ等が減少したため、7.6%減と3カ月連続で低下した。また、出荷も1.6%減と前月に引き続き低下し、在庫は1.2%増と4カ月ぶりに上昇に転じた。

化学工業の生産は、触媒(自動車排気ガス用)が減少したものの、医薬品、活性炭等が増加したため、12.3%増と4カ月ぶりに上昇に転じた。また、出荷も11.7%増と4カ月ぶりに上昇に転じ、在庫は2.8%減と低下に転じた。

プラスチック製品工業の生産は、パイプ、日用品・雑貨プラスチック製品等が増加したものの、プラスチック製フィルム、プラスチック製容器等が減少したため、6.0%減と4カ月連続で低下した。また、出荷も6.2%減と前月に引き続き低下し、在庫は2.1%増と3カ月連続で増加した。

### 主要業種別動向

(季節調整済、平成17年=100)

区 分	生 産			出 荷			在 庫		
	指 数	前 月 比 (%)	前年同月比 (%)	指 数	前 月 比 (%)	前年同月比 (%)	指 数	前 月 比 (%)	前年同月比 (%)
金属製品工業	90.4	△ 4.8	△ 15.0	85.1	△ 7.3	△ 18.5	96.7	17.1	△ 3.2
機械工業	89.2	△ 9.0	△ 26.5	95.1	△ 1.8	△ 20.7	145.7	1.3	2.4
一般機械工業	83.2	△ 8.1	△ 34.0	89.6	△ 6.6	△ 30.5	-	-	-
情報通信工業	150.0	15.9	46.3	141.5	37.8	20.0	-	-	-
輸送機械工業	112.1	1.1	△ 4.0	101.9	△ 1.6	△ 10.8	-	-	-
窯業・土石製品工業	70.6	△ 7.6	△ 30.0	74.8	△ 1.6	△ 21.2	113.7	1.2	4.9
化学工業	116.6	12.3	3.5	112.7	11.7	△ 0.8	37.7	△ 2.8	△ 62.3
プラスチック製品工業	89.7	△ 6.0	△ 17.4	95.8	△ 6.2	△ 17.1	100.0	2.1	△ 2.7

前年同月比は原指数による

### 主要業種別鉱工業生産指数

(季節調整済、平成17年=100)

